

## 第14回 技術情報委員会

日 時 令和5年3月28日(火) 午前11時～  
場 所 日本水道会館7階第1会議室（オンライン併用）

### 【議 事】

1. 講演会・研修会等の実施状況と今後の計画について
  - ・令和4年度の実施結果
  - ・令和5年度の開催候補
2. ホームページの「よくある質問」の設置について
3. その他

### 【議 事】

- 資料1 令和4年度の講演会、研修会の実施状況
- 資料2 令和4年度水道施設の仕組み（基礎）研修
- 資料3 水団連の講演会・見学会の候補（案）
- 資料4 令和5年度上水道基礎専門研修
- 資料5 水団連2023年見学会（案）
- 資料6 水団連ホームページの「よくある質問」の設置について
- 資料7 ホームページの会員ログインパスワード等の変更について
- 資料8 水道施設設計指針改訂資料

（日水協水道施設設計指針改訂特別委員会：20230307開催）

## 令和4年度の講演会・研修会の実施状況

## 講演会の実施状況

開催日	講師	所属	講演タイトル
令和4年7月26日	卯野 智喜	神奈川県警察本部サイバー犯罪捜査課 課長補佐	サイバー犯罪、サイバー攻撃の現状等について
令和4年3月22日	古米 弘明	東京大学大学院工学系研究科 教授	カーボンニュートラルに向けた都市水インフラの挑戦

## 研修会の実施状況

開催日	研修名	実施者(講師等)	場所	参加人数
令和4年7月1日	上水道基礎専門研修	横浜ウォーター株式会社	横浜市水道局中村ウォータークラブ	24
	水道施設の仕組み	横浜市水道局職員及び横浜ウォーター株式会社職員		
令和4年7月15日	上水道基礎専門研修	横浜ウォーター株式会社	横浜市水道局中村ウォータークラブ	24
	水道施設の仕組み	横浜市水道局職員及び横浜ウォーター株式会社職員		
令和4年12月9日	上水道基礎専門研修	横浜ウォーター株式会社	横浜市水道局中村ウォータークラブ	24
	水道施設の仕組み	横浜市水道局職員及び横浜ウォーター株式会社職員		
令和4年12月16日	上水道基礎専門研修	横浜ウォーター株式会社	横浜市水道局中村ウォータークラブ	24
	水道施設の仕組み	横浜市水道局職員及び横浜ウォーター株式会社職員		

## 令和4年度 水道施設の仕組み（基礎）研修

月 日	時 間	科 目
1回目 7/1 (金)	9:00~9:30	受付【場所 中村ウォータープラザ 1階会議室】
	9:30~9:40	開講式
	9:40~10:00	水道施設①（浄水場の仕組み）
		浄水施設の仕組みについて学びます。
	10:00~11:00	水道施設②（送配水施設の仕組み）
送配水施設、配水方式、配水ブロックシステムを学ぶことにより、水道施設における送配水の基礎知識を習得します。また、事故事例の紹介を行います。		
11:10~12:00	水道施設③（給水装置（総論））	
	水道に関する法制度の基本的枠組みや給水装置の構造及び材質基準、衛生行政の所管である受水槽以下設備を水道事業者が関与すること等給水装置の基礎知識について学びます。また、クロスコネクション等の事故事例の紹介と、その事故防止について学びます。	
	12:00~13:00	昼休み（昼食）
2回目 7/15 (金)	13:00~14:50	管路研修施設視察および体験【場所：中村管路研修施設】
		（2班編成にて） 1班：管路研修施設内にある漏水施設を利用して、音聴棒による漏水音の捕捉方法 漏水探知器の操作及び漏水音の捕捉方法を学びます。 2班：管路研修施設内にある給水管接合体験施設を利用して、実際の配管を体験します。 ※休憩時、班交代を行う。
	15:00~15:30	管路研修施設および防災施設を視察
		・横浜市水道局の研修施設である「管路研修施設」を視察、実際の設備を使って、局職員がどのようなトレーニングを行っているかを学びます。 ・備蓄倉庫、給水車への給水ステーション、防災拠点施設を視察することで、横浜市水道局の防災への備えについて学びます。
	15:30~16:00	・管路研修施設内にある感性向上体験施設を利用して、実際の水の力を体験します。
	16:10~16:30	閉講式

目 的	本研修会は、水道施設及び給水装置の基礎知識を学ぶとともに、横浜市水道局の管路研修施設等を利用して、実際の設備を使用した横浜市水道局職員の訓練について説明を受けるとともに、防災施設を視察し災害への備えの状況を知っていただくことを目的とします。
研修対象 定 員	主に新たに水道事業に関わる方、または水道事業に興味のある方 25名/回
開催期日	2022年度 1回目；7/1（金）、2回目；7/15（金）
研修会場	横浜市水道局中村ウォータープラザ
そ の 他	<u>動きやすい服装でご参加ください。（作業着等の着替えは、管路研修施設内更衣室を使用できます。）</u> 長靴・ヘルメット等は主催者側で用意します。
講 師	横浜市水道局職員および横浜ウォーター（株）社員
アクセス	<u>中村ウォータープラザへは公共交通機関をご利用の上お越しください。（マイカーでの来場はできません。）</u>

## 令和4年度 水道施設の仕組み（基礎）研修

月 日	時 間	科 目
1 回目 12/9 (金)	9:00~9:30	受付【場所 中村ウォータープラザ 1階会議室】
	9:30~9:40	開講式
	9:40~ 12:00	水道施設①（水道の仕組み）
		水循環、水道施設の概要について学びます。
		水道施設②（送配水施設の仕組み）
	休憩は適宜	送配水施設、配水方式、配水ブロックシステムを学ぶことにより、水道施設における送配水の基礎知識について学びます。また、事故事例の紹介を行います。
		水道施設③（給水装置（総論））
		水道に関する法制度の基本的枠組みや給水装置の構造及び材質基準、衛生行政の所管である受水槽以下設備を水道事業者が関与すること等給水装置の基礎知識について学びます。また、クロスコネクション等の事故事例の紹介と、その事故防止について学びます。
	12:00~13:00	昼休み（昼食）
	2 回目 12/16 (金)	13:00~14:50
15:00~15:30		管路研修施設および防災施設を視察
		・横浜市水道局の研修施設である「管路研修施設」を視察、実際の設備を使って、局職員がどのようなトレーニングを行っているかを学びます。 ・備蓄倉庫、給水車への給水ステーション、防災拠点施設を視察することで、横浜市水道局の防災への備えについて学びます。
15:30~16:00		・管路研修施設内にある感性向上体験施設を利用して、実際の水の力を体験します。
16:10~16:30	閉講式	

目 的	本研修会は、水道施設及び給水装置の基礎知識を学ぶとともに、横浜市水道局の管路研修施設等を利用して、実際の設備を使用した横浜市水道局職員の訓練について説明を受けるとともに、防災施設を視察し災害への備えの状況を知っていただくことを目的とします。
研修対象 定 員	主に新たに水道事業に関わる方、または水道事業に興味のある方 24名/回
開催期日	2022年度 1回目：12/9（金）、2回目：12/16（金）
研修会場	横浜市水道局中村ウォータープラザ
そ の 他	<u>動きやすい服装でご参加ください。（作業着等の着替えは、管路研修施設内更衣室を使用できます。）</u> 長靴・ヘルメット等は主催者側で用意します。
講 師	横浜市水道局職員および横浜ウォーター（株）社員
アクセス	<u>中村ウォータープラザへは公共交通機関をご利用の上お越しください。（マイカーでの来場はできません。）</u>

令和4年度 第2回基礎専門研修 12月9日、16日開催

資料 2

横浜市水道局管路研修施設



12月9日(金) 参加者



本管分水栓から蛇口まで給水管の接続体験



漏水調査研修(漏水探知機) その1

漏水調査研修(音調棒 通称耳かき) その2



## 漏水調査研修（音調棒 通称耳かき）その2



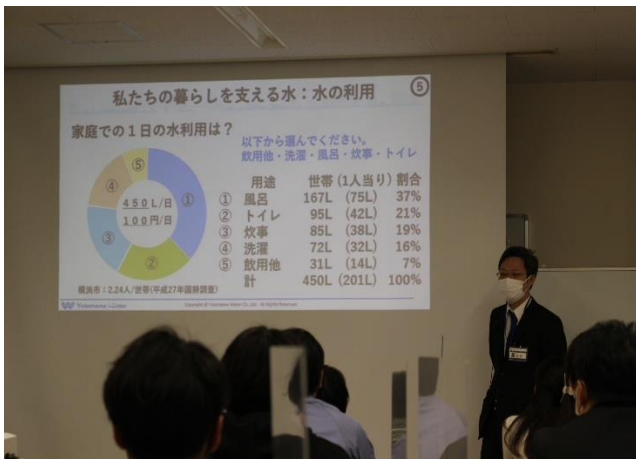
## 水撃体験



12月16日（金）参加者

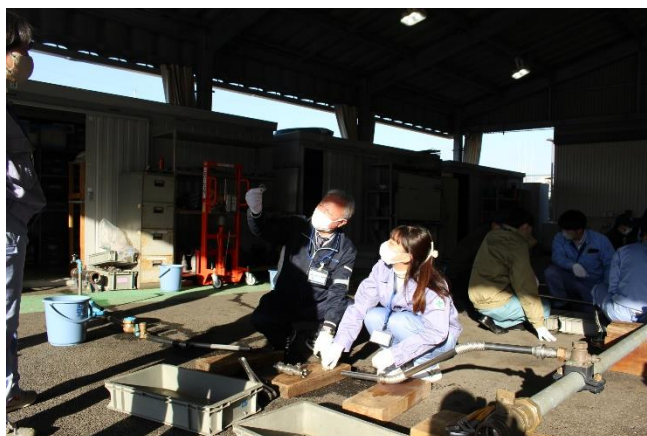


午前中の座学





本管分水栓から蛇口まで給水管の接続体験



## 漏水調査研修（漏水探知機） その1



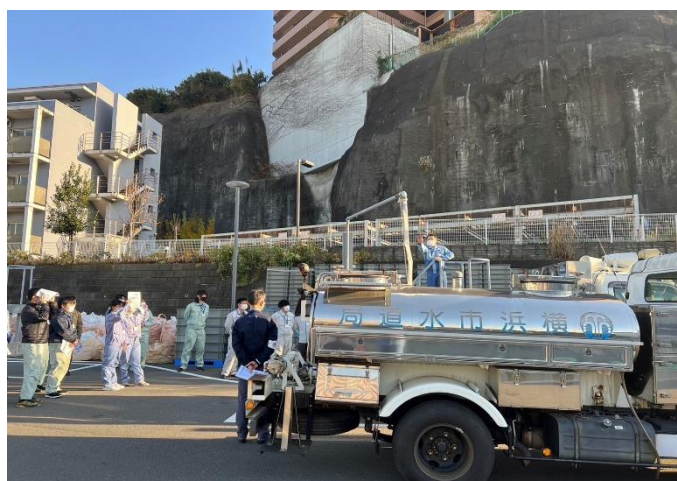
## 漏水調査研修（音調棒 通称耳かき） その2



# 新旧給水車見学

新 型

旧 型



## 災害時用の備蓄資材見学



## 水撃体験



## 水撃体験



令和4年度基礎専門研修参加者アンケート 感想・意見など抜粋

実施日：7月1日、15日、12月9日、16日 場所：中村ウォータープラザ 合計参加人数：合計95名

1	今までこういった実技体験の研修経験がなかったので、とても良い経験になりました。設計する上でも非常に役立つと感じた。
2	水の利用用途や料金など、業務の中であまり意識しない部分だったので、考えるきっかけになりました。
3	水の危険性を体で感じれる機会があり、とても充実した内容でした。今後の業務を行う上でよい勉強になりました。
4	貴重な研修に参加させていただき、水道施設の基本的な構造や工事事例、水圧の強さを体験することができ、大変良い経験となりました。今回学んだことを日々の業務で活かせるように励んでいきたいと思えます。
5	主に下水を担当しているので、上水道の知識が浅かったのでとても分かりやすかったです。
6	複数の体験ができることで、より理解、興味が高まる研修でした。
7	フランジ短管+補修弁+消火栓などの接続・通水体験をしてみました。
8	漏水調査など、実際にやってみないと分からないことだと思いました。貴重な体験になりました。
9	今後、水道法についての研修を受けてみたい。
10	管路に関する知識がなかったため、非常に濃い時間を過ごさせていただきました。
11	給水装置工事実習では、パイプレンチなどの工具を使った研修もできてとてもためになりました。
12	座学だけでなく、実技や実習もあり、楽しく学べて普段できないような体験をすることができたので、充実した1日となりました。
13	普段は、現場でどのように施工しているか見る機会がなかったので、とても良い経験になりました。
14	新入社員用の研修として参加させていただきました。入社間もない社員にとって、今回のような実践を交えた研修は非常に勉強になるため、今後、活用の検討をしたいと思いました。
15	水道施設の基礎的な仕組みについて学ばせていただきました。自社の知識のほかにも違った様々な事を知ることができ、自身の水道施設についての知見がさらに深まりました。
16	非常に分かりやすく短くまとめられた研修だと思いますので、できれば4月～5月に開催していただければと思います。
17	自ら現場作業をすることが無いため、実技実習を行うことで現場のことを、より創造することができました。
18	具体的な事故の再発防止策を知りたいし、他の浄水場の見学や配水管の接合見学などをしてみたい。
19	普段、システムを利用して業務をすることが多いので、実務や実際に配水管や弁類などが見られて良かったです。知識がより深まり、イメージができるようになったので、大変貴重な機会でした。
20	直管、異形管、仕切弁の設置の研修を受けてみたいです。
21	とても勉強になり有意義な研修でした。配水池や浄水場の見学があれば受けたみたいです。
22	給水装置で前々から気になっていたことを深く知れてよかったです。
23	普段は下水がメインでしたので、非常に勉強になりました。また、上水、下水で国の管轄が異なる点は知りませんでした。
24	普段はネットなどでしか確認することができないものを実物で見ることができ、今後の設計にも役立てそうです。
25	配管や漏水調査を実際に体験して現場の方々の大変さを感じた。このことを忘れず設計を行って行きたい。

26	座学においてテキストに図を多用していただき分かりやすかったです。今後、動画なども組み込むと、さらに分かりやすくなるかと思います。
27	普段は、上水道の一部の材料しか携わっていませんでしたが、今回の研修で全体を学び体験実習を行うことができ、とても貴重な経験となりました。明日からの業務に活かしていきたい。
29	座学でもたくさんの学びがあり、今まで聴いた講義の中で面白かったです。そして何よりも午後の研修が衝撃でした。水道事業に携わる人、すべてに今日の体験をしてほしいです。
30	私たちの暮らしに欠かせない水は、どういった経由で自分たちのところへ供給されているかだけでなく、水道市施設のそれぞれの役割や仕組みにを把握できました。
31	今回の研修では、上水道の仕組みや設備の特徴など一つひとつ細かく知ることができ、実技では、チームでの作業、災害時の給水車の役割や取り組みなど、様々な体験が良い勉強になりました。
32	設計で圧力によって弁類を選定したりするので、実際に水圧を体験できて勉強になりました。

以上、多くのご参加ありがとうございました。

## 水団連の講演会・セミナー・見学会の候補（案）

講演会・講習会	講演会：広いテーマに関して、学識者、知識人等講師を招聘して、講堂などで多数に対して一方的に講演をする。 講習会：限られたテーマに関して、テーマに関心のある人に対して専門家を招いて、講堂などで多数に対して一方的に講演をする。
研修会・セミナー	研修会：特定の技術や技能、ノウハウに関して、講師と受講者の関係でテキストや実技を用いて行う教育的なもの。 セミナー：講師の指導者のもと、少人数の生徒が特定のテーマについて積極的に参加し、討論、意見交換を行う。
見学会	施設見学会：水関連やその他の施設を主に新技術を学ぶために訪問する。 体験会：水関連やその他の施設を主に新技術を体験するために訪問する。

NO.	分類	分野	テーマ	講演者（案）	開催時期	開催状況
1	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>国の施策を聞く</b> <日立・館> ・水道総会中止で国の施策を聞く機会が無い ため、水関係の施策を聞く。	・厚労省水道課 ・総務省公営企業経営室	日本水道新聞社のオンライン講演会(2020年11月18日)で熊谷水道課長が講演されましたので、要望が少なければ急がずとも良いと考えます。	<b>令和3年8月6日に、厚労省水道課長熊谷和哉氏の講演会実施「水道第四世代の創生、事業単位から地域・圏域単位へ」</b>
2	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>最近の国の施策を聞く</b> <日水コン・中西> カーボンニュートラル(CN)、DX・GX、・水道行政移管、水道の経済安全保障、汚泥肥料に関する食料安全保障	・厚労省水道課 ・国交省下水道部		
3	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>協会・団体等の講習会</b> <大成機工・定益> ・各業界団体の活動内容や専門分野の概要を聞く。	全国コンクリート水槽防食協会/パルテム技術協会 水団連/ダク協/水道技術研究センター/オゾン協会		
4	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>大規模災害と水の関係</b> <不明> ・地震、津波、火山噴火、水害、土砂災害、高潮等と水との関係（被害、対策等）	・名古屋大学 平山准教授 ・金沢大学 宮島教授 ・徳島大学大学院博士課程 高西春二「近年の豪雨災害による水道事業者の被災とその対応状況調査」 ・被災事業者 ・千葉大学 丸山教授		
5	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>環境問題と水の関係</b> <ダク協・木村> ・近年頻発する災害、環境問題（温暖化等）と水との関係（被害、対策等）	・東京大学未来ビジョン研究センター 沖大幹教授	講師のご都合さえよければいつでもオンラインで開催できると考えます。	



NO.	分類	分野	テーマ	講演者(案)	開催時期	開催状況
6	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>災害事例の紹介</b> <安部日鋼・伊藤> ・過去の大災害の事例紹介から予防保全を考える。	・名古屋大学 平山准教授 ・金沢大学 宮島教授 ・名古屋大学減災連携研究センター長 福和教授 ・千葉大学 丸山教授	東日本大震災を思い3月、あるいは台風シーズン前はいかがでしょうか	
7	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>上下水道のコロナ対策</b> <日立・館> ・現在のコロナへの対応状況、今後の対策等を学識者や事業者等から聞く。	・北海道大学 松井教授（水環境学会でコロナ研究） ・水道事業者か厚生労働省 ・国立保健医療科学院（秋葉氏、浅見氏）	夏以降、大学や学会関係でコロナ関連のオンライン講演会が相次いでおり（東大、水環境学会など）、要望が少なければ急がずとも良いと考えます。	
8	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>病原菌と水道水の関係</b> <日本原料・青島> ・コロナに限らず病原菌と水道水との関係を学識者や事業者等専門家から聞く。	・国立保健医療科学院 生活環境研究部 秋葉部長、浅見真理上席主任研究官他		
9	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>特別な水の使い方</b> <安部日鋼・伊藤> ・ウォーターカッター、ハイウォッシャー、洗浄、冷却（霧）、おもり等	・日本ウォータージェット施工協会（建設業） ・日本ウォータージェット学会		
10	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>水源地の話</b> <JFE佐久間> ・水源地の現状や課題、ダム放流等に関する話を聞く。	・ダム水を水源とする水道事業者 ・東京都水道局 水源管理事務所 ・横浜市水道局 水源林管理所		
11	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>水道料金の話</b> <安部日鋼・伊藤> ・水道料金は高い？、実はとても安い、国内差等水道料金のしくみと課題や今後の対策について聞く。	・日水協		

NO.	分類	分野	テーマ	講演者(案)	開催時期	開催状況
12	講演会・講習会	新技術分野： 今後必要となる技術分野	<b>トレンド技術</b> <栗本・高木><日水コン・中西> ・IT、AI、ロボット、スマートシティ等	・日立、東芝(会員企業) ・富士通、IBM、不二越(その他) ・横浜国立大学満行泰河准教授 ・首都大学東京都市環境学部都市基盤環境コース 荒井康裕准教授 ・東洋大学 石井客員教授(スマートメータ)	・IT、AI、ロボットと、水の両方に精通された講師の選任は難しいと考えます。 ・JWRCにスマート水道メーターについて講演いただくのも良いと思います。	令和3年11月4日に電気通信大学名誉教授 新 誠一氏の講演会を実施、「水道事業におけるDX」
13	講演会・講習会	新技術分野： 今後必要となる技術分野	<b>トレンド技術</b> <日水コン・中西> ・BIM、CIM	・一般社団法人 buildingSMART Japan 土木委員会(企画・運営：技術普及小委員会) ・公益社団法人 土木学会 土木情報学委員会 施工情報自動処理研究小委員会		
14	講演会・講習会	新技術分野： 今後必要となる技術分野	<b>事業者が求める技術</b> <ダク協・木村> ・今後の技術開発に役立つ水関連技術のニーズを聞く。	・水道ICT情報連絡会「事業者の課題リスト」 ・水道技術研究センター ・日水協 ・水道事業者の技術開発関係部署の職員等		
15	講演会・講習会	海外情報分野： 海外の情勢、上下水道分野や各国の事業などの分野	<b>世界情勢の講演会</b> <JFE佐久間> ・米国大統領選挙後の世界金融	・東京大学大学院法学政治学研究科 久保文明教授「大統領選挙後の米国政治と日米関係の行方」		
16	講演会・講習会	海外情報分野： 海外の情勢、上下水道分野や各国の事業などの分野	<b>海外工業団地</b> <クボタ・岡部> ・会員企業の海外進出には、日系の海外工業団地への進出が容易であり、商社ごとに進出方法や費用など進出に役立つ情報を聞く。	・住友商事海外工業団地部 ・その他大手商社	2021年1~3月	
17	講演会・講習会	海外情報分野： 海外の情勢、上下水道分野や各国の事業などの分野	<b>海外講師の講演会</b> <栗本・高木> ・国内外問わず学識者、企業、コンサル等の海外情報を聞く。	・前アジア銀行総裁 現みずほ総合研究所 理事長 中尾武彦氏		

NO.	分類	分野	テーマ	講演者(案)	開催時期	開催状況
18	講演会・講習会	海外情報分野： 海外の情勢、上下水道分野や各国の事業などの分野	<b>水と文化の話</b> <日本原料・青島> ・世界の水事業の違いにより、水がその国の文化に大きな影響を与えており、水と文化の比較等を聞く。	・aqua-sphere (アクアスフィア) 水ジャーナリスト 橋本淳司 ・リュウ・ジェンミン国連経済社会問題担当事務次長 「地域の持続可能な成長を支える世界の水と文化の繋がりについて」		
19	講演会・講習会	その他の分野： 新型コロナウイルス感染症、環境問題や働き方改革等最近関心の高い分野	<b>トレンドのテーマ</b> <栗本・高木> ・コロナ、SDG'S	・コロナ：北海道大学 松井教授 or 厚生労働省 ・SDGs：「SDGs支援機構」という組織があるようです。		
20	講演会・講習会	その他の分野： 新型コロナウイルス感染症、環境問題や働き方改革等最近関心の高い分野	<b>働き方改革</b> <日水コン・中西> ・テレワーク、在宅、ワーキングスペース利用等の働き方のあり方	・総務省大臣官房総括審議官(情報通信担当) 安藤英作 <a href="http://teleworkkakudai.jp/event/pdf/telework_soumu.pdf">http://teleworkkakudai.jp/event/pdf/telework_soumu.pdf</a> ・厚生労働省「テレワークで始める働き方改革」 <a href="https://telework.mhlw.go.jp/wp/wp-content/uploads/2019/12/H26hatarakikatakaikaku.pdf">https://telework.mhlw.go.jp/wp/wp-content/uploads/2019/12/H26hatarakikatakaikaku.pdf</a> ・先進企業 ・学識経験者		
21	講演会・講習会	その他の分野： 働き方改革等最近関心の高い分野	<b>働き方改革</b> <日水コン・中西> 担い手不足、ダイバーシティ&インクルージョン(多様な人材の受け入れとその能力の発揮)			
22	研修会・セミナー	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>水道基礎講座や技術研修</b> <日立・館> ・日水協の講座の水団連版	・日水協との協賛講座		
23	研修会・セミナー	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>官民連携の研修会</b> <大成機工・定益><栗本・高木> ・PFI・DB・DBO等	・下水道業界の動向 国土交通省 下水道部 杉山係長、米山係長 ・浜松市 安藤副技官 ・大阪市下水道部 中家係長 ・柏市下水道整備課 稲毛氏 ・東京都市大学 長岡教授 ・厚労省水道課水道計画指導室		

NO.	分類	分野	テーマ	講演者(案)	開催時期	開催状況
24	研修会・セミナー	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>危機管理の研修会</b> <ダク協・木村> ・過去の事故事例から材料・機器の確保・供給の視点（設備事故も含む）	・水団連会員会社の災害支援事例を紹介 ・日本水道協会		
25	研修会・セミナー	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>中堅層セミナー</b> <日本原料・青島> ・中堅層に水道の将来像を語る。また議論してもらおうワークショップ等	・名古屋大学減災連携研究センター 平山准教授（ワークショップ）		
26	研修会・セミナー	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>学生・一般向けセミナー</b> <安部日鋼・伊藤> ・取水→浄水→導水→家庭の蛇口までの一連の流れを説明して理解してもらう。	・水道事業体 ・日水協		
27	研修会・セミナー	新技術分野： 今後必要となる技術分野	<b>「モノづくり」の研修会</b> <大成機工・定益> ・最新のQCDの改善事例など	・「トヨタ生産方式を活用した改善事例集」「大部屋化による生産性向上の改善事例」	トヨタ産業技術記念館（愛知県名古屋市）	
28	研修会・セミナー	新技術分野： 今後必要となる技術分野	<b>新技術活用研修会</b> <日水コン・中西> ・水道界で使えるAI・IOT技術	・日本のIoT・AIの技術的対応 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 ○渡邊 政嘉 ・神奈川県立産業技術総合研究所 事業化支援部 ○宮澤 以鋼 ・水道ICT情報連絡会	講師のご都合さえよければいつでもオンラインで開催できると考えます。	
29	研修会・セミナー	新技術分野： 今後必要となる技術分野	<b>新材料セミナー</b> <クボタ・岡部> ・自動車などでは、新材料（炭素繊維、Mg合金等）の活用が始まっており、軽量化・耐久性の向上等水道関連への活用を学ぶ。	山田勝利 * 関口昭一 * 橋本敬三 * 石田次雄 * * 新日本製鐵株式会社先端技術研究所 * 日本製鐵株式会社エレクトロニクス研究所		

NO.	分類	分野	テーマ	講演者(案)	開催時期	開催状況
30	研修会・セミナー	海外情報分野： 海外の情勢、上下水道分野や各国の事業などの分野	<b>海外の国別セミナー</b> <クボタ・岡部> ・水団連の会員企業が進出したい国の現状、水道事情、水道関連製品の市場性、海外企業の進出状況などを学ぶ。	・JETRO（日本貿易振興機構） ・ミャンマー、カンボジア、ラオス		
31	見学会・体験会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>水道関連施設見学会</b> <JFE佐久間> ・地下巨大貯水池	・首都圏外郭放水路 7月4日から個人予約を開始し7月15日より一部コースを変更し再スタートします。		
32	見学会・体験会	新技術分野： 今後必要となる技術分野	<b>最新ロボット工場見学</b> <クボタ・岡部> ・会員企業の生産性向上やコストダウン、自動化（FA、ロボット化、AI）を学ぶためにトヨタ等の最新鋭工場の見学を行う。	・トヨタ紡織の刈谷工場（愛知県刈谷市）及び猿投工場（愛知県豊田市） 2018年度日本品質奨励賞TQM奨励賞を受賞		
33	見学会・体験会	新技術分野： 今後必要となる技術分野	<b>最新「モノづくり」工場見学</b> <大成機工・定益> ・最新鋳物工場など	・クボタ	(株)クボタ京葉工場、前澤工業(株)幸手工場 日本 鋳鉄管(株)久喜工場、遠山鐵工所 MRJミュージアム（愛知県豊山町）	
34	見学会・体験会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>水道関連技術体験会</b> <JFE佐久間> ・漏水調査、漏水音の体験	・フジテコム ・横浜市水道局研修施設		
35	その他	新技術分野： 今後必要となる技術分野	<b>CPD付講習会</b> <日水コン・中西> ・水団連の講習会にCPDポイントを付ける。	・技術情報化委員会で検討する。		

NO.	分類	分野	テーマ	講演者(案)	開催時期	開催状況
36	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>協会・団体等の講習会</b> ＜大成機工・沖本＞ ・各業界団体の活動内容や専門分野の概要を聞く。	・パルテム技術協会		
37	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	<b>水道施設動的解析入門</b> ＜安部日鋼工業・伊藤＞ ・水道施設耐震工法指針の改定に伴ない、動的解析の必要性が高まりました。設計者でなくても動的解析の基本知識を身に付けておく必要があります。	・全国上下水道コンサルタント協会		
38	講演会・講習会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	水道における新技術事例集(Aqua-List)の報告  ＜クボタ・打越＞	水道技術研究センター		
39	見学会・体験会	水関連分野： 上下工業用水道等水に関する分野	マンホールふた試験検証施設の見学会 ＜クボタ打越＞ 展示室、輪荷重試験、耐スリップ性試験、材質試験、水理モデル実験、浮上試験	G&U技術研究センター	株式会社G&U技術研究センター 住所：埼玉県比企郡川島町大字吹塚 732-157 電話番号：TEL049-299-1028	

令和 5 年度上水道基礎専門研修

・開催予定日

第 1 回：令和 5 年 5 月 19 日（金）

第 2 回：令和 5 年 5 月 26 日（金）

第 3 回：令和 5 年 7 月 28 日（金）

第 4 回：令和 5 年 8 月 4 日（金）





# 上下水道・工業用水道産業界の発展を通じて もっと安心・もっと安全な社会へ

私たちは水道産業界の質的向上をサポートし、生活環境の改善や都市基盤の整備を側面から支援している団体です。

水団連のご案内

## 水道展

ポートメッセなごや (新第1展示場)

10/19 (水) 20 (木) 21 (金)

### 2022名古屋



## TOPICS

2023年03月16日

お知らせ

広報資料「いま知りたい水道」(厚生労働省水道課)



## よくある質問

### Q ダクタイル異形管とはどのようなものですか？

**A** ダクタイル管は、各種流体輸送用配管材料として300年以上の歴史を持つ鑄鉄管の耐久性を保持したまま、黒鉛球状化処理により、高強度・高靱性を獲得した配管材料です。ダクタイル管の引張強さ、曲げ強さは鋼管（STW400）以上であり、適度な伸びと硬さを有しているため、各種流体圧送用の主力管材として、上下水道、工業・農業用水、ガス導管など幅広く用いられております。高強度、高水密性、継手の可とう性、鑄鉄特有の高い耐食性、簡単かつ確実な継手施工など、流体輸送用配管材料として多くの特長があります。ダクタイル異形管は、鑄型に溶湯（溶けた鉄）を流し込むことにより製造します。さまざまな形状の異形管や継手を作ることが可能です。

照会先 日本ダクタイル異形管工業会

<http://www.jdfa.gr.jp>

### Q レジンコンクリートとはどのような材料ですか？

### Q ダクタイル鉄管にはどのような種類がありますか？

### Q 配水用ポリエチレンパイプにはどのような種類がありますか？

### Q ステンレスタンクの特徴はどのようなものがありますか？

Q ポリエチレンパイプにはどのような種類がありますか？



Q 水道鋼管にはどのような種類がありますか？



Q 水道運営管理業とはどのようなものですか？



Q 水道用の鉄蓋とはどのようなものですか？



Q 給水装置とはどのようなものですか？  
例示問題（給水装置にはどのような種類がありますか）



Q 管工事とはどのような工事ですか？また、地元の工事業者を紹介してください。



Q 充水機能付バタフライ弁とはどのようなものですか？



Q 水道事業、下水道事業におけるコンサルタント業務とはどのようなものですか？



Q アルミニウム合金製屋根工法とはどのような工法ですか？



令和 5 年 3 月 2 8 日

水団連ホームページ会員専用ページの I D, パスワードの変更について

現行	
I D	s-member
PW	Tonegawa21



ID、PW とも変更になりますので、ご注意ください。

更 新 令和 5 年 3 月 2 9 日 (水) 1 1 時頃	
I D	s-menber
PW	Shinanogawa23

水道施設設計指針改訂資料

日水協水道施設設計指針改訂特別調査委員会資料 (R5. 3. 7)